

年間だい26主日

きょうのふくいん マタイ21. 28～32

みなさんおげんきですか。はやくコロナウイルスがなくなって、ふつうのせいかつにもどれるように、まいにちおいのりをしましょうね。また、きょうかいがっこうもできるようにいのります。

マタイ21. 28～32

そのとき、イエスはさいしちょうや、たみのちょうろうたちにいわれた。「あなたたちはどうおもうか。ある人にむすこが二人いたが、かれはあにのところへいき『こよ、きょう、ぶどうえんへいって、はたらきなさい』といった。あには、『いやです』とこたえたが、あとでかんがえなおしてでかけた。おとうとのところへもいって、おなじことをいうと、おとうとは『おとうさん、しょうちしました』とこたえたが、でかけなかった。この二人のうち、どちらがちちおやののぞみどおりにしたか。」かれらが「あにのほうです」というと、イエスはいわれた。「はっきりいっておく、ちょうぜいにんやしょうふたちのほうが、あなたたちよりさきにかみの国にはいるだろう。なぜなら、ヨハネがきて、ぎのみちをしめしたのに、あなたたちはかれをしんぜず、ちょうぜいにんやしょうふたちはしんじたからだ。あなたたちはそれをみても、あとでかんがえなおして、かれをしんじようとしなかった。」

ときどき、みなさんはきょうのふくいんのあにとおとうのような、へんじをしたことはありませんか。じぶんがすきなテレビばんぐみを見ているとき、お母さんになにかたのまれて「いやです」とへんじをしたり、ほんたいに「は〜い」といいへんじをして、ごまかししたりしたことはありませんか。

このように「はい」というだけでじっこうしない人と「いやです」といってもあとからおもいなおして、たのまれたことをじっこうする人がいます。おてつだいをたのまれたとき、こまっている人をみたとき、ともだちが一人でなやんでいるのをしたとき、かみさまはなにを、みなさんに、たのんでおられるのか、かんがえてみましょう。そしてかみさまののぞみに「はい」とこたえて、じっこうできる人になりましょう。

下の絵は、イエスさまが、わたしたちの心を見ているのです。わたしたちになにがひつようかをみえています。

そしていつも「はい」といいへんじできるようにひかりとちからをくださっています。

